



しょういや
醤油屋のしいの木

中野区
指定記念物

樹齢約500年ともいわれる椎の木。
慶応4年(1868)、上野戦争で敗れた彰義隊が
この木の下で休息したと伝わる。



かんざんじつとく
寒山拾得の像



山崎喜作氏の
喜寿記念碑

特別公開

山崎家 ^{2025年} 4月22日(火) ▶ 5月6日(火・休) 庭園・茶室の公開 春

公開時間: 9時～16時 [雨天、荒天時は公開中止]

休館日: 月曜日・第3日曜日 入館料: 無料

山崎家は農業のかたわら質屋の営業、のちに醤油醸造にも進出し、江戸近郊でも有力な富家となりました。また、江古田村丸山組の名主や、明治維新後には官選の名主、戸長を経て東京府会議員、野方村長などをつとめました。
名誉都民である八代目喜作氏の代に、資料館用地と資料群が中野区に寄贈されました。庭園のなかには椎の巨木がそびえ、いくつかの石造物が配置されています。
茶室・書院の建物は天保12年(1841)に建てられ、中野筋の鷹場であった当地に幕府役人が来た際、ここに立ち寄ったといわれています。

整地碑

江古田地域の区画整理事業が完了した記念として昭和17年に建てられたもの。松が丘2丁目より、昨年7月山崎家庭園に移設された。



山崎記念

中野区立歴史民俗資料館

※中止または延期、内容などが変更される場合があります。茶室・書院は庭園からの観覧となります。